

# 進路情報提供

長崎県立奈留高等学校  
 進路便り 第50号  
 Road to the future  
 平成25年2月1日発行

## 2年生よ、センター試験まで1年を切ったぞ！

1月19日(土)、20日(日)の2日間をかけて、今年も大学入試センター試験が行われました。センター試験については前回の進路便りで紹介したので大まかなことは分かっていると思いますが、4年制大学を希望する人であれば避けては通れない壁です

センター試験の問題は教科書の中から100%出題されます。つまり、基礎的な問題(とはいっても簡単という意味ではありません。基礎です。礎です。)が出題され、教科書をしっかり勉強すれば点数がとれるはずの内容です。しかし、実際には全国の受験者の平均点は約6割くらいにしかありません。それはなぜか？センター試験はとにかく解答時間が短く設定されています。時間をかければ解ける問題も、時間が足りずに解けなかったということがよくあります。また、センター試験はマーク式という独特の解答方法を要求されます。これにより、紛らわしい選択肢を見極められなかったり、マークミスをしてしまったりといったことで点数を落としてしまうことがよくあります。

つまりセンター試験で高得点をとるためには、この独特な試験に慣れ、十分な対策をしておく必要があります。そのために、様々な業者がセンター試験型の模擬試験を実施しています。今月の8日、9日には早速2年生向けの模試が行われます。そこで今回は、マーク型の試験の基礎知識を特集としてお伝えしたいと思います。1年生の生徒も2年後のことを想像しながら見ていきましょう。



## マーク試験の基礎知識

さて、先ほどから述べているとおり、センター試験はマーク型という形式で行われます。右のページに、解答をマークする際の注意事項と、教科別のマークの仕方を載せています。熟読し、マークミスをしないよう心がけましょう。いくら答えが合っていたといっても、正しくマークできなければ得点にはなりません。特に数学は分数の時のマークの仕方などが独特で、注意が必要です。

マークシート記入 ここに注意!	<input type="checkbox"/> 解答科目欄へのマークを忘れない 解答科目欄にマークをしないと、本番では0点になることがある。	<input type="checkbox"/> 記入は必ず鉛筆(H、F、HBに限る)で ボールペンでマークしても、機械は読みとってくれない。	<input type="checkbox"/> 訂正は慎重かつ丁寧に 消し残りや消しゴムのカスなどがないように注意しよう。	<input type="checkbox"/> 選択問題の解答欄を間違えない いくら答えが合っているでも、間違っている可能性がある。
--------------------	--	--	---	--

### 練習編

■問題文中の解答欄1、2、3……は、特に指示のない限り、数字(1~0)のいずれか1つに対応します。1つの解答欄に2か所以上マークしてはいけません。複数の解答を求められていて、順序を問わないとの明示がある場合は、解答の順序が入れ替わっても構いません。

例	20 に③と答えるとき	20 ① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	練習	20 に⑤と答えるとき	20 ① ② ③ ④ ⑤ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
	21・22 に②・⑤と答えるとき(解答の順序を問わない場合)	21 ① ● ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ 22 ① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩		21・22 に①・③と答えるとき(解答の順序を問わない場合)	21 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ 22 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
	または	21 ① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ 22 ① ● ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩			

■問題文中のA、イ、ウ……の1つひとつは、数字(0~9)、符号[-(マイナス)、+(プラスマイナス)]、または文字(A~G、a~d)のいずれか1つに対応します。それらをA、イ、ウ……で示された解答欄にマークします。1つの解答欄に2か所以上マークしてはいけません。

例	アイ に-8と答えるとき	ア ● ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ a b c d イ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑧ a b c d	練習	アイウ に-4aと答えるとき	ア ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ a b c d イ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ a b c d ウ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ a b c d
	a <sup>ウ</sup> にa <sup>2</sup> と答えるとき	ウ ① ② ● ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ a b c d		a <sup>エ</sup> にa <sup>3</sup> と答えるとき	エ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ a b c d
	エオ に±4と答えるとき	エ ● ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ オ ① ② ③ ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨		オカキ に±15と答えるとき	オ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ カ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ キ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

■分数形で答えが求められているときは、既約分数で答えます。符号は分子につけ、分母につけてはいけません。

例	カキ に $-\frac{4}{3}$ と答えるときは、 $-\frac{4}{3}$ として	カ ● ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ キ ① ② ③ ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ク ① ② ③ ④ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	練習	クケ に $\pm\frac{2}{5}$ と答えるとき	ク ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ケ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ コ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
---	---	---	----	------------------------------	---

■問題文中の解答欄1、2、3……は、特に指示のない限り、数字(1~0)、または文字(a~d)のいずれか1つに対応します。1つの解答欄に2か所以上マークしてはいけません。

例	7 に③と答えるとき	7 ① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ a b c d	練習	7 に①と答えるとき	7 ① ● ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ a b c d
---	------------	-------------------------------	----	------------	---------------------------------

(ベネッセコーポレーション High School Online より抜粋)

いかがでしたでしょうか？マークの仕方は理解できたと思いますが、右の「練習」の欄に実際にマークしてみましたか？慣れないうちは、なかなかキレイにマークできなかったり、結構時間がかかったりしてしまうものです。練習あるのみ！ということではあるのですが、ひとつアドバイスをするとするならば、シャープペンではなく、鉛筆を使いましょう。鉛筆の方が、芯の部分が紙に当たる面積が広がる分キレイに、しかも素早くマークすることができます。マーク型の試験を受けるときは鉛筆の持参をお忘れなく！！



